

実践記録

161

シリーズ

「父親学び舎事業」

NPO法人 野外教育学修センター魚沼伝習館 角屋 暢洋

～計画に至ったきっかけ～

NPOをはじめとした市民団体によって、子ども達向けの様々な取り組みや活動が行われています。

参加された方は活動を通して、新しい発見や教養を深めていることだと思います。私たちも、自然体験活動を通じて、子ども達と保護者の方に体験の場を提供しておりますが、子ども達と一緒にお母さんは参加するのに、比較のお父さんの参加が少ない…お父さんと一緒に子ども達も参加したら、子ども達もお父さんも強い絆づくりなど相乗効果が生まれるのではないかと考えたことがきっかけでした。

～活動の目的～

勤務体系の多様化(土日勤務や就業時間のシフト、変則勤務など)によって、様々な生活様式が生まれました。これに伴って、子ども達と過ごす時間が減った方や、様々な地域行事に参画することが難しくなった方もいらっしゃる。積極的な活動を行いたくとも、こういったことが影響し、いざ活動へと思っても二の足を踏み参加をためらったり、地域の子ども達やわが子に対してどう接すれば良いのかといった「悩み」が生まれてしまう方もいらっしゃるのではないかと思います。こういった「忙しい」お父さんの貴重な時間を活用して「学び舎」を開催し、地域と家庭、それぞれに参加しやすくなる、きっかけづくりをすることが目的です。

～どうやって～

私たちが活動をする魚沼は自然豊かな環境です。この自然を活用したさまざまな活動が至る所で実施されています。自然体験や自然を使ったものづくりが昔から取り組まれています。この活動を用い、子ども達を対象とした、「学び舎」の開催を計画しています。会場は身近な公民館やコミュニティセンターとし、実際の指導にはコミュニティ等に所属する近隣の方々をお願いし、ここにサポートする形としてお父さんから入っていただこうと考えています。

面と向かって指導することに慣れていないお父さ



んも、熟練の技術を持つ方々と共に指導することで、子ども達への接し方も実践を通じて学ぶことができ、更に地域の方々と指導を共にする関係から、繋がりがづくりのきっかけを持てるのではないかと考えています。

～父親学び舎事業の日程～

(9月～2月までの計6回を予定しています。)

1回目(創作体験)

自然物(木や竹)を使ったクラフト。

日程:平成23年9月4日(日)午前中を予定

2回目(屋外活動)

自然の中で遊んでみよう

河原や芝生での体を動かす活動

日程:平成23年10月7日(金)放課後・夜間を予定

3回目(屋外活動)

自然の中で遊んでみよう②

山林や落ち葉を使った体を動かす活動

日程:平成23年11月19日(土)午前中を予定

4回目(創作活動)

クリスマスやお正月に向けたクラフト作り

リースやしめ縄作りなど季節感のある創作活動

日程:平成23年12月3日(土)午後を予定

5回目(屋外活動)

雪で遊ぼう

そり遊びや昔の遊びを使った体を動かす活動

日程:平成24年1月15日(日)午後を予定

6回目(屋外活動)

雪を使って作ってみよう

雪像・雪洞づくり体験

終了後、同世代子育て有識者との意見交換会

日程:平成24年2月12日(日)午前、午後を予定

～この活動から～

お父さんたちにとってはいきなり指導に回ることになるので、戸惑う部分が多いのではないかと思います。でも、日頃一生懸命働いているお父さんだからこそ、うまく指導しようと努力するうしろ姿が子ども達に伝わっていくのではないかと考えています。また、回数を重ねるごとに、地域の方ともコミュニケーションが図れ、地域社会とのつながるきっかけが産み出され、活気のある地域社会の繋がりがづくりになればと考えます。